

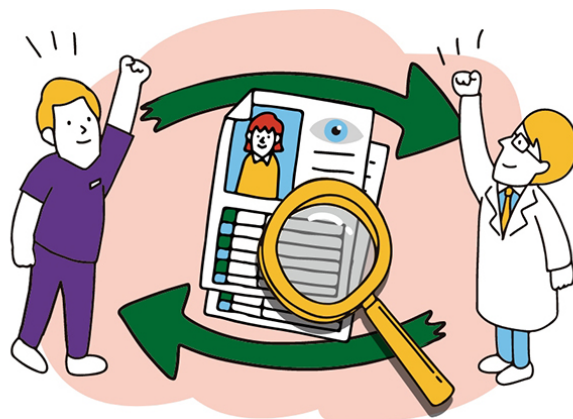
□□□□□□DME□□

□□□□□□□□□□

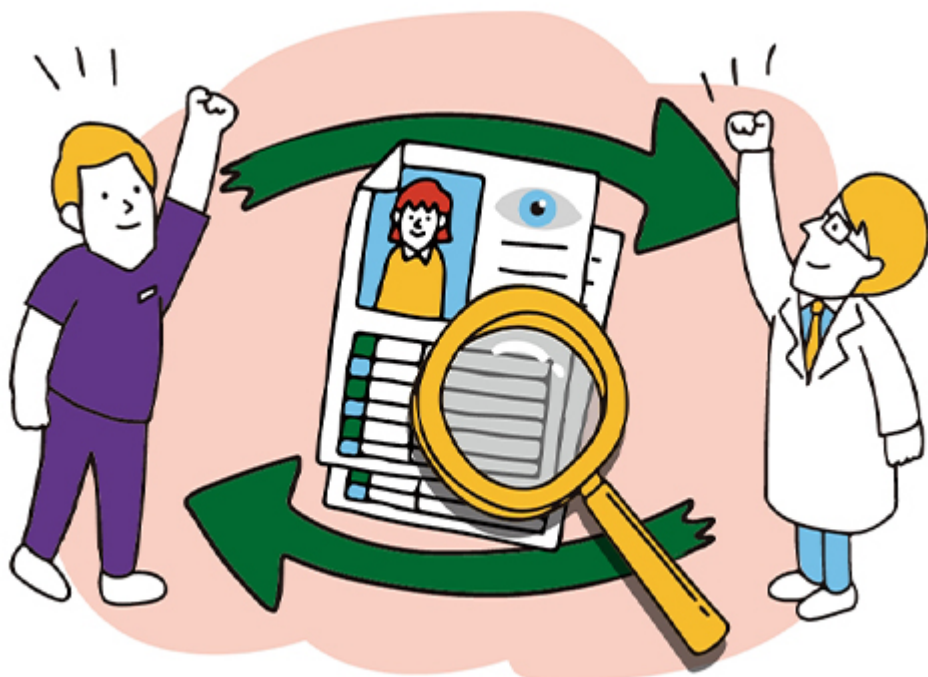
□□□□□□**DME**□□

□□□□□□□□□□□□**VEGF**□□□

Image



Image



Image



吉川祐司 先生
埼玉医科大学病院
眼科（アイセンター）
講師

2024年11月12日

VEGF阻害薬によるDMEの病態メカニズムと治療の進歩について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。DMEの診断と治療の最新動向について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。VEGF阻害薬によるDMEの病態メカニズムと治療の進歩について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。

講演者

会場

DMEの診断と治療の最新動向について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。DMEの診断と治療の最新動向について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。AMDとDMEの関係性について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。VEGF阻害薬によるDMEの病態メカニズムと治療の進歩について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。1. DMEの診断と治療の最新動向について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。2. AMDとDMEの関係性について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。VEGF阻害薬によるDMEの病態メカニズムと治療の進歩について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。

VEGF阻害薬によるDMEの病態メカニズムと治療の進歩について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。

VEGF阻害薬によるDMEの病態メカニズムと治療の進歩について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。VEGF阻害薬によるDMEの病態メカニズムと治療の進歩について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。DMEの診断と治療の最新動向について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。

講演者

会場

VEGF阻害薬によるDMEの病態メカニズムと治療の進歩について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。1. DMEの診断と治療の最新動向について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。2. AMDとDMEの関係性について、最新の知見を共有し、臨床応用について議論する。

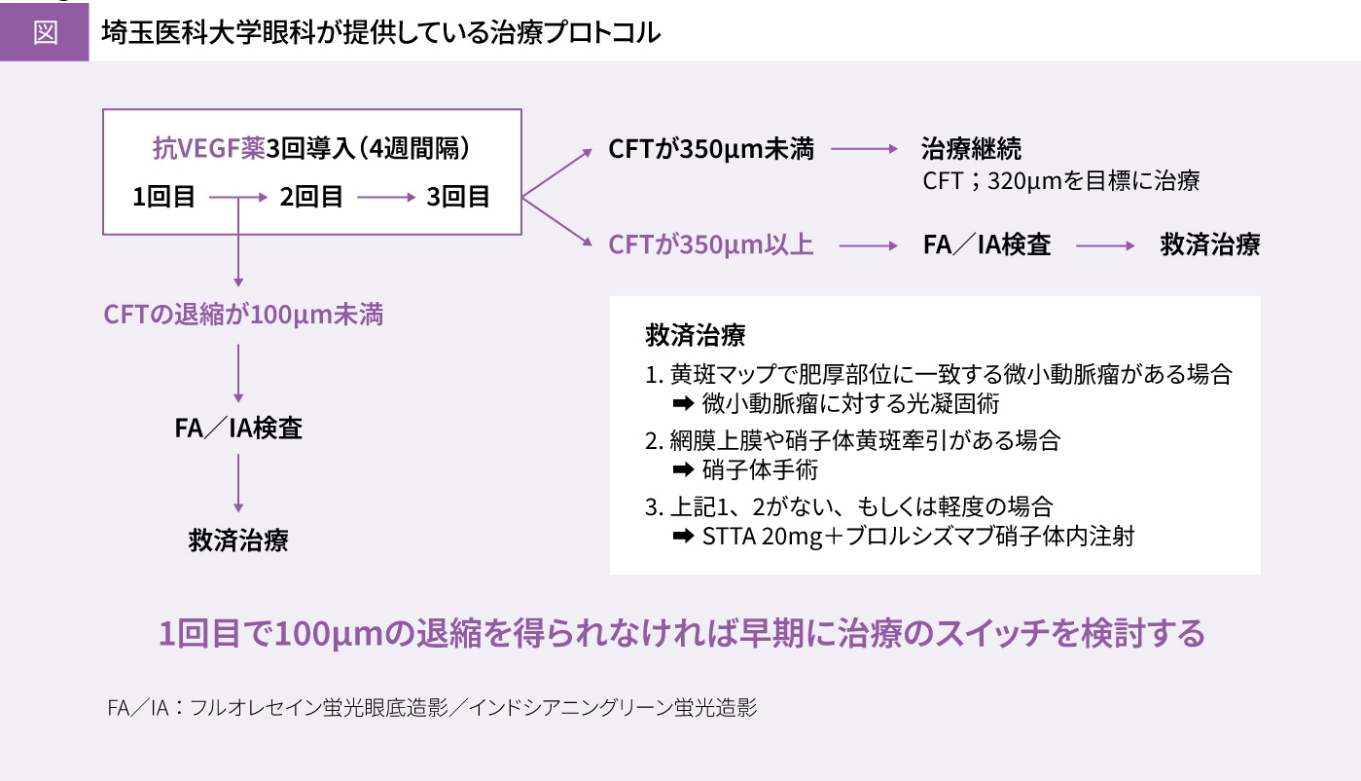
1. 抗VEGF薬3回導入(4週間隔)
 2. CFTの退縮が100μm未満
 3. FA/IA検査
 4. 救済治療

1. 抗VEGF薬3回導入(4週間隔)

2. CFTの退縮が100μm未満

3. FA/IA検査
 4. 救済治療

Image



“**IOI**”

DME
“**IOI**”
OCT²⁾

VEGF

3

VEGF DME VEGF
6 IOI
VEGF 3 pro re nata PRN
1 PRN
treat and extend TAE
VEGF

DME
6mg 0.05mL 6 1 5
12 1 8

3

3 CFT 320 350µm

DME OCT
VEGF

IOI

4 5 VEGF
¹⁾ IOI
STTA IOI
OCT

0000-000000

0000000000000000

000000

Source URL: *https://loadtest.pro.novartis.com/products/beovu/dr-interview/dr_yoshikawa*